斐伊川放水路大津第２地盤改良工事

佐伯建設工業（株）

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、全社一括購入による低減
②	労務費の低減	該当なし
③	機械経費の低減	下請会社が機械を保有
④	新材料・新技術	該当なし
⑤	作業効率の向上	同種工事実績による工事費の低減
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	間接経費の低減、地域特性を熟知
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減
⑨	安全資機材低減	使用済み保安用品の使用
⑩	本支店経費の低減	本社経費を縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請（完成時実績）、官積算（最終）欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工事完成時					備 考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積(%)	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤・護岸（1工区）	式	1	167,387,602	1	147,822,945	88.3%	1	136,498,850	1	167,023,975	81.7%	
地盤改良工	式	1	166,389,600	1	146,976,209	88.3%	1	134,869,600	1	165,972,324	81.3%	
残土処理工	式	0	0	0	0	—	1	4,780,800	1	2,813,824	169.9%	
固結工	式	1	166,389,600	1	146,976,209	88.3%	1	130,088,800	1	163,158,500	79.7%	
構造物撤去工	式	0	0	0	0	—	1	204,050	1	151,195	135.0%	
構造物取壊し工	式	0	0	0	0	—	1	74,800	1	66,632	112.3%	
運搬処理工	式	0	0	0	0	—	1	129,250	1	84,563	152.8%	
仮設工	式	1	998,002	1	846,736	84.8%	1	1,425,200	1	900,456	158.3%	
作業ﾔｰﾄﾞ整備工	式	1	810,730	1	762,280	94.0%	1	705,200	1	713,184	98.9%	
防塵対策工	式	1	187,272	1	84,456	45.1%	1	720,000	1	187,272	384.5%	
築堤・護岸（2工区）	式	1	100,243,856	1	87,169,488	87.0%	1	88,162,295	1	104,368,960	84.5%	
地盤改良工	式	1	99,215,120	1	86,258,940	86.9%	1	86,693,520	1	103,334,264	83.9%	
残土処理工	式	0	0	0	0	—	1	3,052,300	1	1,448,564	210.7%	
表層安定処理工	式	1	35,630,120	1	31,920,840	89.6%	1	25,374,250	1	30,586,800	83.0%	
固結工	式	1	63,585,000	1	54,338,100	85.5%	1	58,266,970	1	71,298,900	81.7%	
構造物撤去工	式	0	0	0	0	—	1	82,075	1	73,619	111.5%	
構造物取壊し工	式	0	0	0	0	—	1	24,500	1	40,390	60.7%	
運搬処理工	式	0	0	0	0	—	1	57,575	1	33,229	173.3%	

工 事 名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事											
工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工事完成時					備 考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積（%）	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積（%）	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
仮設工	式	1	1,028,736	1	910,548	88.5%	1	1,386,700	1	961,077	144.3%	
作業ﾔｰﾄﾞ整備工	式	1	821,484	1	831,060	101.2%	1	692,700	1	759,582	91.2%	
防塵対策工	式	1	207,252	1	79,488	38.4%	1	694,000	1	201,495	344.4%	
直接工事費	式	1	267,631,458	1	234,992,433	87.8%	1	224,661,145	1	271,392,935	82.8%	
共通仮設費	式	1	31,912,200	1	33,250,158	104.2%	1	47,714,820	1	29,483,200	161.8%	
共通仮設費	式	1	15,560,200	1	15,550,058	99.9%	1	13,056,000	1	12,956,200	100.8%	
運搬費	式	1	13,415,000	1	13,570,458	101.2%	1	10,650,000	1	9,100,000	117.0%	
技術管理費	式	1	112,200	1	170,600	152.0%	1	152,000	1	1,822,200	8.3%	
ｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟ（率）	式	1	2,033,000	1	1,809,000	89.0%	1	2,254,000	1	2,034,000	110.8%	
共通仮設費（率）	式	1	16,352,000	1	17,700,100	108.2%	1	34,658,820	1	16,527,000	209.7%	
純工事費	式	1	299,543,658	1	268,242,591	89.6%	1	272,375,965	1	300,876,135	90.5%	
現場管理費	式	1	52,384,000	1	16,100,000	30.7%	1	16,259,000	1	52,318,000	31.1%	
工事原価	式	1	351,927,658	1	284,342,591	80.8%	1	288,634,965	1	353,194,135	81.7%	
一般管理費等	式	1	33,992,342	1	3,657,409	10.8%	1	265,035	1	33,945,865	0.8%	
工事価格	式	1	385,920,000	1	288,000,000	74.6%	1	288,900,000	1	387,140,000	74.6%	

比較表－2

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入 札 時					工事完成時					備 考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/官積(%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤・護岸(1工区)	式	1	167,387,602	1	147,822,945	88.3%	1	136,498,850	1	167,023,975	81.7%	
地盤改良工	式	1	166,389,600	1	146,976,209	88.3%	1	134,869,600	1	165,972,324	81.3%	
残土処理工	式	0	0	0	0	—	1	4,780,800	1	2,813,824	169.9%	
残土処理	m3	0	0	0	0	—	6,080	4,780,800	6,080	2,813,824	169.9%	
固結工	式	1	166,389,600	1	146,976,209	88.3%	1	130,088,800	1	163,158,500	79.7%	
ｽﾗﾘｰ撹拌①φ2000	本	564	122,726,400	564	109,117,080	88.9%	0	0	0	0	—	平均L=13.2m
ｽﾗﾘｰ撹拌②φ2000	本	70	18,235,000	70	15,895,880	87.2%	0	0	0	0	—	平均L=12.9m
ｽﾗﾘｰ撹拌③φ2000	本	41	25,428,200	41	21,963,249	86.4%	0	0	0	0	—	平均L=28.8m
ｽﾗﾘｰ撹拌④φ2000	本	0	0	0	0	—	541	94,396,100	541	117,775,700	80.1%	平均L=12.8m
ｽﾗﾘｰ撹拌⑤φ2000	本	0	0	0	0	—	87	13,701,400	87	18,009,000	76.1%	平均L=9.9m
ｽﾗﾘｰ撹拌⑥φ2000	本	0	0	0	0	—	43	21,991,300	43	27,373,800	80.3%	平均L=29.0m
構造物撤去工	式	0	0	0	0	—	1	204,050	1	151,195	135.0%	
構造物取壊し工	式	0	0	0	0	—	1	74,800	1	66,632	112.3%	
構造物取壊し(無筋)	m3	0	0	0	0	—	7	24,500	7	40,390	60.7%	
構造物取壊し(鉄筋)	m3	0	0	0	0	—	1	3,500	1	10,800	32.4%	
舗装版取壊し	m2	0	0	0	0	—	156	46,800	156	15,442	303.1%	
運搬処理工	式	0	0	0	0	—	1	129,250	1	84,563	152.8%	
殻運搬処理(無筋)	m3	0	0	0	0	—	7	57,575	7	33,229	173.3%	
殻運搬処理(鉄筋)	m3	0	0	0	0	—	1	8,225	1	6,460	127.3%	
殻運搬処理(As)	m3	0	0	0	0	—	6	63,450	6	44,874	141.4%	

工 事 名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事											
工事区分・工種・種別・細別	単位	入 札 時					工事完成時					備 考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積（%）	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積（%）	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
仮設工	式	1	998,002	1	846,736	84.8%	1	1,425,200	1	900,456	158.3%	
作業ﾔｰﾄﾞ整備工	式	1	810,730	1	762,280	94.0%	1	705,200	1	713,184	98.9%	
防塵対策工	式	1	187,272	1	84,456	45.1%	1	720,000	1	187,272	384.5%	
築堤・護岸（2工区）	式	1	100,243,856	1	87,169,488	87.0%	1	88,162,295	1	104,368,960	84.5%	
地盤改良工	式	1	99,215,120	1	86,258,940	86.9%	1	86,693,520	1	103,334,264	83.9%	
残土処理工	式	0	0	0	0	—	1	3,052,300	1	1,448,564	210.7%	
残土処理	m3	0	0	0	0	—	3,130	3,052,300	3,130	1,448,564	210.7%	
表層安定処理工	式	1	35,630,120	1	31,920,840	89.6%	1	25,374,250	1	30,586,800	83.0%	
浅層混合処理①	m3	9,560	35,630,120	9,560	31,920,840	89.6%	0	0	0	0	—	qu=100KN/㎡
浅層混合処理②	m3	0	0	0	0	—	8,520	25,374,250	8,520	30,586,800	83.0%	qu=36KN/㎡
固結工	式	1	63,585,000	1	54,338,100	85.5%	1	58,266,970	1	71,298,900	81.7%	
ｽﾗﾘｰ撹拌⑦φ2500	本	150	63,585,000	150	54,338,100	85.5%	0	0	0	0	—	平均L=14.8m
ｽﾗﾘｰ撹拌⑧φ2500	本	0	0	0	0	—	82	22,502,100	82	27,994,800	80.4%	平均L=11.7m
ｽﾗﾘｰ撹拌⑨φ2000	本	0	0	0	0	—	119	35,764,870	119	43,304,100	82.6%	平均L=17.8m
構造物撤去工	式	0	0	0	0	—	1	82,075	1	73,619	111.5%	
構造物取壊し工	式	0	0	0	0	—	1	24,500	1	40,390	60.7%	
構造物取壊し（無筋）	m3	0	0	0	0	—	7	24,500	7	40,390	60.7%	
運搬処理工	式	0	0	0	0	—	1	57,575	1	33,229	173.3%	
殻運搬処理（無筋）	m3	0	0	0	0	—	7	57,575	7	33,229	173.3%	
仮設工	式	1	1,028,736	1	910,548	—	1	1,386,700	1	961,007	144.3%	
作業ﾔｰﾄﾞ整備工	式	1	821,484	1	831,060		1	692,700	1	759,582	91.2%	
防塵対策工	式	1	207,252	1	79,488	38.4%	1	694,000	1	201,495	344.4%	
直接工事費	式	1	267,631,458	1	234,992,433	87.8%	1	224,661,145	1	271,392,935	82.8%	
共通仮設費	式	1	31,912,200	1	33,250,158	104.2%	1	47,714,820	1	29,483,200	161.8%	
共通仮設費	式	1	15,560,200	1	15,550,058	99.9%	1	13,056,000	1	12,956,200	100.8%	
運搬費	式	1	13,415,000	1	13,570,458	101.2%	1	10,650,000	1	9,100,000	117.0%	

工 事 名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事											
工事区分・工種・種別・細別	単位	入 札 時					工事完成時					備 考
		官積算（予定価格）※		元請（当初予定）		元請/官積（%）	元請（完成時実績）		官積算（最終）※		元請/官積（%）	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
技術管理費	式	1	112,200	1	170,600	152.0%	1	152,000	1	1,822,200	8.3%	
ｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟ（率）	式	1	2,033,000	1	1,809,000	89.0%	1	2,254,000	1	2,034,000	110.8%	
共通仮設費（率）	式	1	16,352,000	1	17,700,100	108.2%	1	34,658,820	1	16,527,000	209.7%	
純工事費	式	1	299,543,658	1	268,242,591	89.6%	1	272,375,965	1	300,876,135	90.5%	
現場管理費	式	1	52,384,000	1	16,100,000	30.7%	1	16,259,000	1	52,318,000	31.1%	
工事原価	式	1	351,927,658	1	284,342,591	80.8%	1	288,634,965	1	353,194,135	81.7%	
一般管理費等	式	1	33,992,342	1	3,657,409	10.8%	1	265,035	1	33,945,865	0.8%	
工事価格	式	1	385,920,000	1	288,000,000	74.6%	1	288,900,000	1	387,140,000	74.6%	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
該当なし													

比較表－4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
地盤改良工														
固結工	固化材	t	8,990	11,000	(株)アマノ	広島県安芸郡坂町	協力会社	8,944	10,300	シンコー・テクノ(株)	大阪市中央区	子会社	13,500	メーカー変更
表層安定処理工	固化材	t	526	11,000	(株)アマノ	広島県安芸郡坂町	協力会社	469	8,500	シンコー・テクノ(株)	大阪市中央区	子会社	11,000	〃
仮設工														
仮設工	再生As合材	t	211	8,600	山陰建設工業(株)	出雲市神西沖	無し	54	8,600	山陰建設工業(株)	出雲市神西沖	無し	0	
仮設工	再生砕石	m3	90	2,600	㈲山崎組	出雲市里方	無し	91	2,600	㈲山崎組	出雲市里方	無し	0	

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			官単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
該当なし											

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
地盤改良工 固結工	世話役	17,600	132	ライト工業(株)	17,600	173	ライト工業(株)	17600	
	普通作業員(特殊含)	16,100	474	ライト工業(株)	16,100	420	2次(サクラ工業)	16100	
	運転手	12,500	278	ライト工業(株)	15,200	207	2次(サクラ工業)	15200	
地盤改良工 表層安定処理工	世話役	17,600	39	(株)不動テトラ	17,600	64	(株)不動テトラ	17600	
	普通作業員(特殊含)	16,100	156	(株)不動テトラ	16,100	87	2次(加藤建設)	16100	
	運転手	12,500	78	(株)不動テトラ	15,200	60	2次(加藤建設)	15200	
							2次(鷲羽重機)		

工 事 名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事								
工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
仮設工	世話役	17,600	16	(株)板倉重機	17,600	0	(株)板倉重機	17600	
	普通作業員(特殊含)	16,100	32	(株)板倉重機	16,100	0	(株)板倉重機	16100	
	運転手	12,500	262	(株)板倉重機	15,200	60	(株)板倉重機	15200	

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
工事名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員（特殊含）	運転手				世話役	普通作業員（特殊含）	運転手				
築堤・護岸（1工区）														
地盤改良工	固結工	1	3	2			6	2	4	4			10	2台
仮設工	作業ﾔｰﾄﾞ整備工	1	2	4			7			1			1	
	防塵対策工			1			1			1			1	
築堤・護岸（2工区）														
地盤改良工	表層安定処理工	1	4	2			7	2	3	2			7	
	固結工	1	3	2			6	1	2	2			5	
仮設工	作業ﾔｰﾄﾞ整備工	1	2	4			7		1	1			2	
仮設工	防塵対策工			1			1			1			1	
仮設工	As舗装	1	3	3			7	1	3	3			7	

比較表－8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	斐伊川放水路大津第2地盤改良工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	無し	—	(株)クリエイト山陰	1,500円/t	2,350	
アスファルト・コンクリート塊	(株)クリエイト山陰	2,500円/t	(株)クリエイト山陰	2,500円/t	4,230	
建設発生木材						
建設発生土						

工事費についての調査票

2008/7/23

Ⅲ 工事費内訳　　注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費　目	元請+元請外注	元　請	元請外注合計	1 ライト工業㈱ 地盤改良工	2 ㈱不動テトラ 地盤改良工	3 ㈱板倉重機 土工	4 ㈱ダイニ 舗装工	5 (有)八頭工業 散水工
① 直接工事費	201,819	105,800	96,019	73,759	14,822	6,479	959	0
(1) 材料費	116,347	103,002	13,345	10,749	0	1,881	715	0
(2) 労務費	16,884	0	16,884	11,286	4,180	1,287	131	0
(3) 機械機具等損料	65,754	2,698	63,056	50,014	9,687	3,311	44	0
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	769	0	769	0	700	0	69	0
(5) 直接経費	2,015	50	1,965	1,710	255	0	0	0
A 特許使用料	1,965	0	1,965	1,710	255	0	0	0
B 光熱電力使用料	50	50	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	50	50	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	86,815	22,130	64,685	46,441	11,848	5,021	361	1,014
(1) 共通仮設費	34,772	6,929	27,843	20,666	6,636	496	45	0
イ 運搬費	17,724	100	17,624	14,200	3,345	34	45	0
A 器機材	2,272	100	2,172	1,722	450	0	0	0
1 仮設材①	0	0	0	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	950	0	950	500	450	0	0	0
5 敷鉄板類②	100	100	0	0	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0
12 その他	1,222	0	1,222	1,222	0	0	0	0
B 建設機械20t未満	10,332	0	10,332	8,978	1,275	34	45	0
① 自走・貨物自動車等による運搬	3,364	0	3,364	2,010	1,275	34	45	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	6,968	0	6,968	6,968	0	0	0	0
C 建設機械20t以上	5,120	0	5,120	3,500	1,620	0	0	0
① 貨物自動車等 による運搬	5,120	0	5,120	3,500	1,620	0	0	0
② 自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	3,271	500	2,771	2,640	131	0	0	0
A 準備・測量等	3,248	500	2,748	2,640	108	0	0	0
B その他	23	0	23	0	23	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	1,580	1,310	270	0	270	0	0	0
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2 通常の安全対策						
A 安全管理費	1,570	1,300	270	0	270	0	0	0
① 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員等の費用を含む)	200	200	0	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	50	50	0	0	0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	770	500	270	0	270	0	0	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	500	500	0	0	0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	50	50	0	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	10	10	0	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0
D 美装化等	0	0	0	0	0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0
F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	245	220	25	0	25	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	245	220	25	0	25	0	0	0
ヘ 技術管理費	3,220	2,800	420	0	420	0	0	0
A 品質管理費等	2,550	2,500	50	0	50	0	0	0
B 特別な品質管理	200	200	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	50	50	0	0	0	0	0	0
E 各種調査等	420	50	370	0	370	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費	8,732	1,999	6,733	3,826	2,445	462	0	0
A 建物費	1,458	1,458	0	0	0	0	0	0
B 借上費	441	441	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	6,326	100	6,226	3,826	1,938	462	0	0
D 労働者送迎費	450	0	450	0	450	0	0	0
E 監督員詰所等	57	0	57	0	57	0	0	0
F 美装化等1	0	0	0	0	0	0	0	0
G 美装化等2	0	0	0	0	0	0	0	0
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	52,043	15,201	36,842	25,775	5,212	4,525	316	1,014
イ 労務管理費	579	56	523	501	0	22	0	0
ロ 安全訓練等費用	200	200	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	200	200	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	214	84	130	95	30	5	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	16,396	9,062	7,334	3,062	1,948	1,513	31	780
ホ 退職金	55	0	55	0	55	0	0	0
ヘ 保険料	633	551	82	0	68	12	2	0
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	21	0	21	0	15	4	2	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	24	0	24	0	18	6	0	0
⑥ その他損害保険	588	551	37	0	35	2	0	0
ト 法定福利費	4,386	1,583	2,803	1,805	562	167	239	30
A 労災保険料	506	496	10	0	10	0	0	0
B 雇用保険料	360	98	262	193	48	17	2	2
C 健康保険料	1,308	389	919	587	177	60	85	10
D 厚生年金保険料	2,212	600	1,612	1,025	327	90	152	18
E 建退共制度掛金	0	0						
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	575	399	176	0	153	23	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	1,611	494	1,117	654	463	0	0	0
ル 交際費	112	17	95	95	0	0	0	0
ヲ 寄付金	200	200	0	0	0	0	0	0
ワ その他	3,246	2,555	691	601	90	0	0	0
カ 外注一般管理費等	23,836		23,836	18,962	1,843	2,783	44	204
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		160,704	外注一般の計算値=>	18,962	1,843	2,783	44	204
④ 一般管理費等　自動計算値 = 266	266	266						
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	288,900	288,900	160,704	120,200	26,670	11,500	1,320	1,014
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	14,445	14,445	工事価格の計算値=>	120,200	26,670	11,500	1,320	1,014
⑨ 工事請負金額	303,345	303,345						
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	10	10	0	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟに要した費用	2,254	2,254	0	0	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	3		3	1	2	0	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	4,824		4,824	3,714	1,110	0	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	46,856		46,856	29,600	17,256	0	0	0
⑯延実人員数と作業日数								
(1) 労働者延人員	1,080	0	1,080	800	211	60	9	0
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	19	0	19	0	0	10	9	0
(3) 技能関係等従事者延人員	948	0	948	800	64	0	6	78
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	419	343	76	0	0	75	1	0
(5) 作業日数			347	157	31	76	4	79
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	1,468	1,234	234	214	20	0	0	0
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	161	151	10	0	10	0	0	0
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
パスワードが要求される場合の対処方法：
入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。

工事名
斐伊川放水路大津第2地盤改良工事